

改修が進むみどり湖釣り場棧橋

問 みどり湖へラ釣り場棧橋の整備状況は。

答 本年度は深場の部分、延長61mの改修工事を行い。平成31年度までの3カ年計画で全ての釣り場棧橋を改修する予定である。

問 奈良井宿の案内看板に外国語併記の考え方は。

答 耐用年数が経過し、順次更新する際に外国語の併記をしている。

◆今冬の除雪体制は

問 新たな雪捨て場は。

答 例年と同じく4カ所の公共用地を雪捨て場として使用する。そのほか大雪時の積雪の状況に応じて、柔軟に雪捨て場を確保していく。

市政同志会 2015

質問者
村田 茂之
中原巳年男・篠原敏宏

持ち時間100分

わかりやすい 第1期中期の成果検証

◆合計特殊出生率について

問 公表された第1期中期戦の主要指標について聞く。まず合計特殊出生率の結果とその分析評価はどうか。

答 平成26年度の現状を基準にした基準値1・46人、3年後の平成29年度の目標値1・56人に対し、実績1・70人で目標を大きく超過達成した。年1億円相当投資している子育て対策が成果に繋がったと分析している。

◆子育てしやすい街か（市民意識調査結果から）

問 業績指標の第2、「子育てしやすい街かどうか」の市民意識調査結果とその分析評価はどうか。成果が出ているとすれば、それは無作為抽出の調査が要因で、成果に対する「感度」が馴らされてしまっている状態ではないか。

答 基準値51・2%、目標値56・4%、実績56・5%と目標は達成できた。要因は前問と同様。

問 互いに支え合い助け合う人間関係が地域にできているか

答 同じく市民意識調査での「互いに支え合い助け合う人間関係が地域にできているか」については、基準値51・3%、目標値51・5%に対し実績31・3%はかなり低レベルだ。これについてはどう評価分析しているか。

問 互いに支え合い助け合う人間関係が地域にできているか

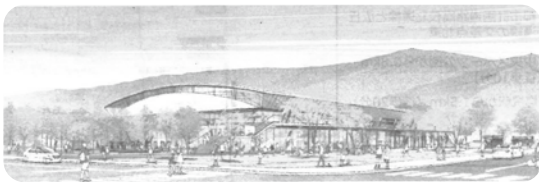
答 大きな課題と捉え、第2期も地域プラットフォーム構築を中心に対策していく。

問 新体育館基本設計について

答 まもなく出来る新体育館基本設計に関し、基本計画で目標としていた「より多くの市民が利用できる機能の実現」はどうか反映させるか。

問 互いに支え合い助け合う人間関係が地域にできているか

答 具体的施設機能として、トレーニング



新体育館イメージ図

◆供用後の運用維持コスト低減対策は

問 建設後の運用維持費についてコスト低減の工夫はあるか。

答 自然採光、自然通風機能とするほか、屋根・外壁仕様の長寿化と省メンテナンスを具体化したい。

◆総事業費枠は堅持せよ

問 総事業予算は、市民に約束した38億2千600万円の枠内におさまるか

答 総事業費予算枠内に収まるように4月末までには基本設計としてまとめる。

◆視察先から学ぶ

問 視察目的は異なるが、総務生活委員会視察での岩手県釜石市、会派視察での島根県邑南（おおなん）町では、それぞれの事業推進にあたりプロデューサー人材がプロジェクトの要に重要な役割を担っていた。当市でもそういう